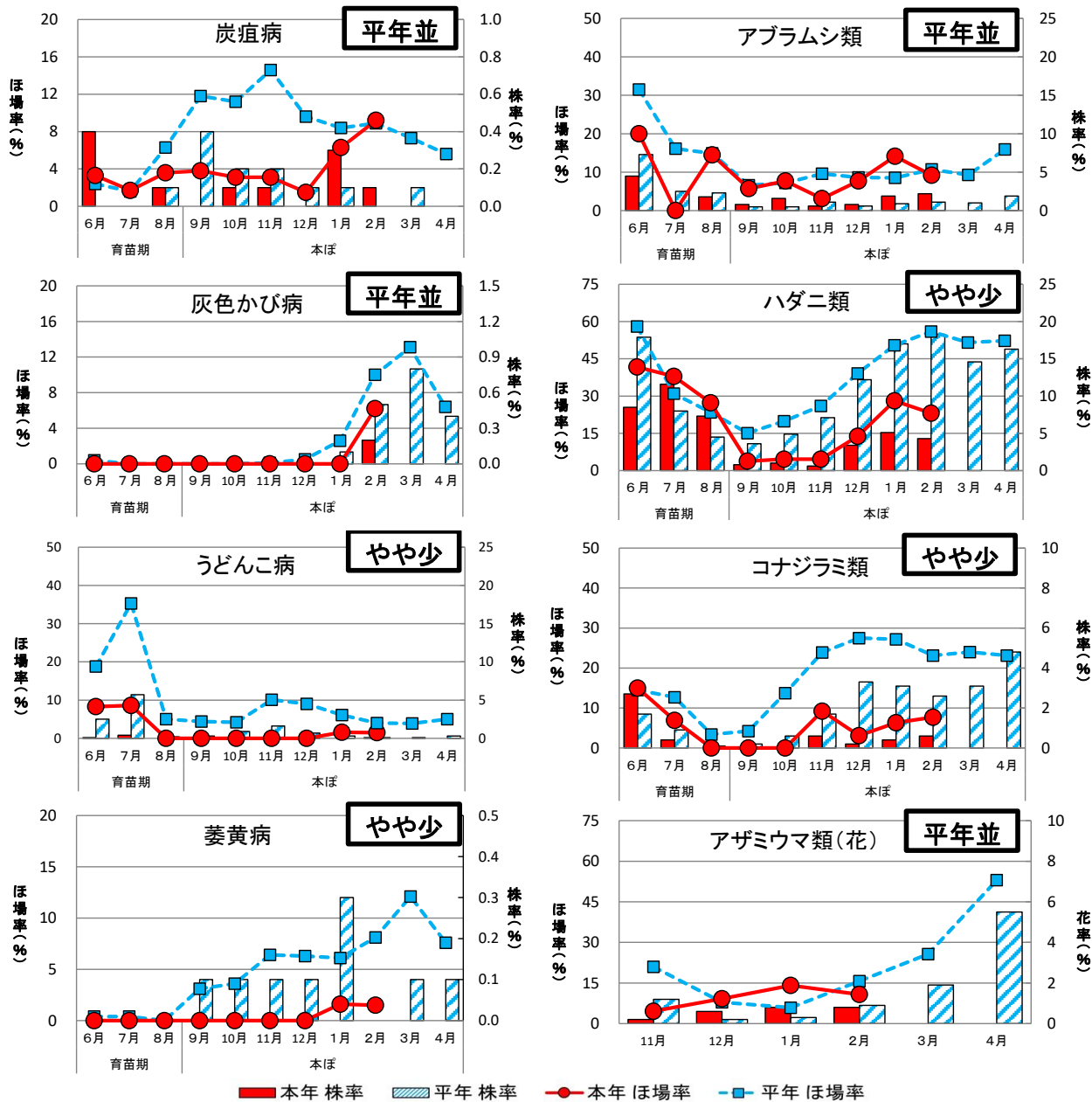


# いちご病害虫情報第9号（2月）

令和6（2024）年2月16日  
栃木県農業環境指導センター

## ■ 病害虫の発生状況 【総調査ほ場数：65か所】



※ほ場あたり25株調査 ※株率(%)：発生株数／調査ほ場数×25株 ※ほ場率(%)：発生が確認されたほ場数／調査ほ場数

## ■ 今月の防除ポイント

### — うどんこ病の対策 —

平年よりやや少ない発生です。予防に心がけ、発生と拡大を防ぎましょう。

- 1 下葉を除去し株元の風通しをよくするとともに、かん水過多にならないように注意する。
- 2 適切な温度管理やかん水を行い、軟弱徒長を防ぐ。
- 3 ベルクートフロアブル(RACコード F:M7)等を予防的にローテーション散布する。
- 4 ほ場をよく観察し、初発を見逃さない。発生が見られたら初期のうちに、パンチョTF顆粒水和剤(F:U6、F:3)等を葉裏にもよくかかるように散布する。

## ■ 今月のトピックス アブラムシ類

### 被害症状について

イチゴには 10 種以上のアブラムシの寄生が知られていますが、現在ではワタアブラムシが発生の主体です。

ワタアブラムシは、5～6月に親株床に有翅虫が飛来し、無翅虫を産んで増殖します。無翅虫はランナー先端部や未展開葉の隙間で増殖し、多発すると葉が萎縮し、草勢が低下します。そして、本ぼの保温開始期以降は、吸汁害のほか、甘露の排出によるすす症でがくや果実が汚れ、商品価値が著しく低下します。



葉裏に密生する脱皮がら



ワタアブラムシ無翅虫



がくのすす症



果実上を歩行する無翅虫



葉のすす症

### 防除対策について

- ・ 施設は開口部を防虫ネットで覆い侵入を防ぎましょう。
- ・ 施設内外の雑草は増殖源となるので除草しましょう。
- ・ 薬剤散布は、かけムラのないように行いましょう。
- ・ RAC コードの異なる薬剤をローテーション散布しましょう。
- ・ 天敵を利用するときは、アブラムシの発生状況を見ながら適時に放飼し、天敵に影響の少ない農薬を散布しましょう。
- ・ 親株を適切に管理することでアブラムシの寄生していない苗を育成し、本ぼへの持込みを防ぐ。